

なかがわ

広報

2012. 10



No.85

- 平成23年度決算報告 2
- 県知事選挙 6
- 町政（まちづくり）懇談会 7
- 姉妹都市中学生交流事業 8
- スポーツの秋！小・中学校運動会 12
- 農産物安全・安心キャンペーン 15
- 平成25年度幼稚園・保育園の入園受付について 16



平成23年度決算報告

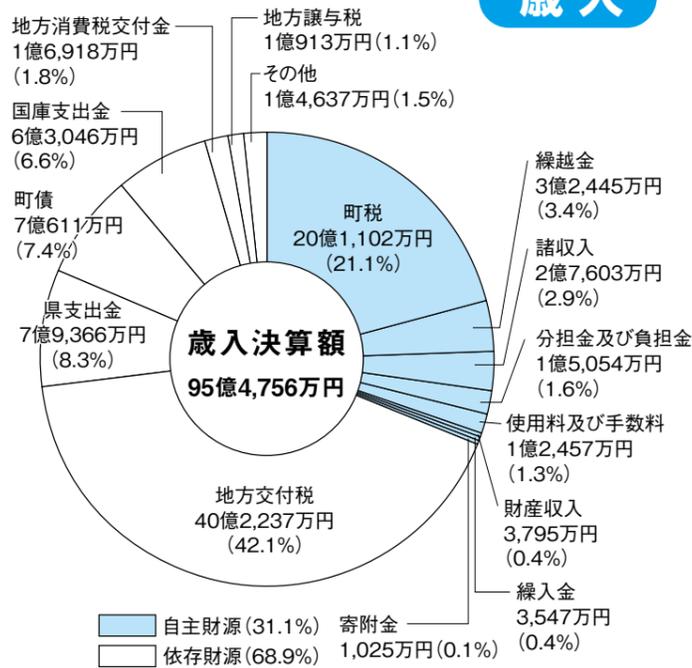
一般会計・特別会計が認定

平成23年度那珂川町の一般会計及び各特別会計の決算が、9月4日から9月12日まで行われた第5回那珂川町議会定例会で認定されました。

町では、町民の皆様に向け町財政状況を公表しています。平成23年度決算は、超高齢化社会の進行で医療福祉関係経費が増加する中、東日本大震災に伴い、災害復旧事業費が増大しました。収入では自主財源の柱である町税は横ばいで

すが、地方交付税が増額となったため、歳入歳出とも増額となりました。一般会計の決算額は、歳入が95億4,756万円1,251円で前年度に比べ3.3%の増、歳出が86億8,610万7,059円で前年度比0.3%の増となり、差引額は8億6,146万4,192円。このうち繰越明許費繰越額2,952万5千円を差し引いた実質収支額は、8億3,193万9,192円となりました。

歳入



一般会計の概要

歳入の主なもの、地方交付税、町税、国庫支出金及び臨時財政対策債や過疎対策事業債等の地方債であります。また、依存財源と自主財源の構成比は、それぞれ68.9%、31.1%となりました。歳入の主なもの第一は、民生費で、こども手当支給事業費のほか、福祉団体等への

3%の増となり、差引額は8億6,146万4,192円。このうち繰越明許費繰越額2,952万5千円を差し引いた実質収支額は、8億3,193万9,192円となりました。また、7つの特別会計の合計額は歳入が49億3,208万8,433円で、前年度に比べ、8.1%の増、歳出は47億3,289万9,144円で前年度比8.6%の増となりました。水道事業会計では、資本的収入額が資本的支出額に不足する9,572万8,606円は、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金等で補てんしました。

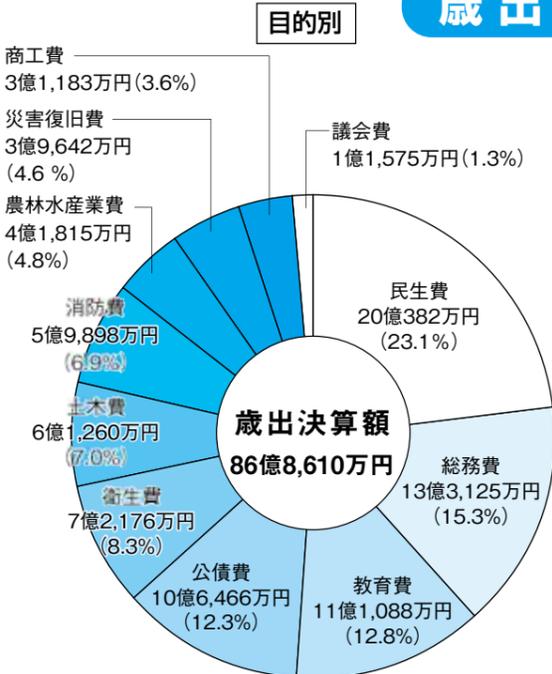
特別会計・公営企業会計

会計名	決算額			
	歳入	歳出	差引	
ケーブルテレビ事業	3億7,643万円	3億6,493万円	1,150万円	
国民健康保険	23億3,613万円	21億8,329万円	1億5,284万円	
後期高齢者医療	1億7,192万円	1億6,635万円	557万円	
介護保険	14億3,596万円	13億9,780万円	3,816万円	
下水道事業	3億2,301万円	3億1,227万円	1,074万円	
農業集落排水事業	4,743万円	4,578万円	165万円	
簡易水道事業	2億4,118万円	2億3,286万円	832万円	
合計	49億3,206万円	47億3,289万円	2億2,878万円	
水道事業	収益的収支	2億2,962万円	1億9,413万円	3,549万円
	資本的収支	8,693万円	1億8,266万円	△9,573万円

※会計毎に万円単位に端数調整しています。



歳出



平成23年度 那珂川町の健全化判断比率を公表します。

健全化判断比率とは？

財政破たん団体が出るのを未然に防ぐため、これまで一般会計と一部の特別会計のみで判断していた財政指標を、地方公共団体の全会計だけでなく、公社や第三セクターの決算とも連結させ判断する新しい財政指標です。地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成23年度決算にかかる財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）を公表します。公表することになるのは、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標と資金不足比率です。

判断基準は？

財政指標のうち1つでも「早期健全化基準」を上回れば黄色信号。「財政健全化計画策定」、「外部監査」等の導入をしなければならなりません。そして財政赤字がさらに進み「財政再生基準」を上回ると赤信号。「財政再生計画策定」及び「計画についての国の同意」、「地方債の制限」等、国の監視下に置かれ、町

健全化判断比率

指標	那珂川町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.35%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.35%	30.00%
実質公債費比率	10.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	17.3%	350.0%	

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—（該当なし）」で表示しています。

資金不足比率

特別会計等	那珂川町	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
下水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
簡易水道特別会計	—	

※資金不足比率がない会計は「—（該当なし）」で表示しています。

の事業が大幅に縮小され結果的に住民サービスの低下につながる可能性があります。平成23年度決算に基づき算定された那珂川町の健全化判断比率及び資金不足比率は、別表のとおりすべて国の基準値以下となるとともに、前年

度数値を下回ることとなりました。健全化法上は「健全」と判断されましたが、町税収入が少なく、地方交付税への依存度が高い財政状況であることには変わりなく、継続的な行財政改革の推進を図り、健全財政の運営に努めていきます。

とちぎの元気な森づくり事業 1,787万円
とちぎの元気な森づくり県民税の交付を受け、里山の整備（16箇所）、里山の管理（7箇所）を実施しました。

林業・木材産業構造改革事業 7,000万円
林業振興を図るため、県北木材協同組合への施設整備補助を交付しました。

5. 商工費

中小企業振興資金事業 1億2,138万円
地元中小企業の振興策として、融資制度の利用促進を図りました。

商工業振興費 2,032万円
商店活性化事業、景気対策事業等について支援しました。

6. 土木費

地籍調査推進事業 3億3,234万円
土地の実態を正確に把握するため、馬頭地区、和見地区の地籍調査事業を実施しました。

町道改良舗装事業 1億4,323万円
一渡戸大鳥線、上川原線はじめ15路線を、生活基盤の充実、安全で安心して利用できる車道、歩道として整備しました。

7. 消防費

消防管理運営費（常備消防を含む） 3億9,760万円
町民の安全と財産を守るため、消防、防災活動の充実に努めました。

屋外拡声装置整備事業 1億1,970万円
災害時等の緊急体制を充実させるため、屋外拡声装置整備事業を実施しました。

8. 教育費

馬頭小学校施設整備費 4,111万円
駐車場、図書館空調設備、非常階段等を整備、修繕しました。

馬頭東小学校施設整備費 6,874万円
体育館耐震補強大規模改修工事、図書館空調設備工事を実施しました。

小川小学校施設整備費 1,411万円
図書館空調設備、鉄棒等を整備、修繕しました。

9. 災害復旧費

東日本大震災及び平成23年9月に発生した台風15号により被害を受けた農地・施設等の災害復旧事業を実施しました。

農林水産施設災害復旧費 2億2,752万円
農地14件、農業用施設27件、林道16件、林業施設3件、町単災89件等

公共土木施設災害復旧費 8,328万円
道路19件、河川2件等

厚生施設災害復旧事業費 1,808万円
小川総合福祉センター災害復旧事業

戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業 3,596万円
三輪地区の水路工事、板山地区の農業用揚水機工事を実施しました。



緊急雇用創出事業 4,386万円
国の経済対策の一環で、緊急に地元雇用の創出を図りました。



地方道路交付金事業 3,959万円
国の交付金を利用して、町道日向線の改良舗装事業を実施しました。

町営住宅等管理費 1,815万円
町営・町有住宅の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めました。

町災害復旧等支援金事業 6,870万円
東日本大震災にて被災した家屋等の復旧支援のため、災害復旧等見舞金を支給しました。



図書館移転改修事業 2,098万円
小川図書館の移転改修、馬頭図書館の改修事業を実施しました。

国際交流事業費 446万円
国際社会への対応と、国際理解を深めるため海外体験学習等の事業を実施しました。

体育施設維持管理費 5,248万円
スポーツの普及と振興を図るため、体育施設の維持管理をしました。

観光施設災害復旧費 1,007万円
ふるさとの森、観光センター、青少年旅行村等

教育施設災害復旧費 4,921万円
小学校26件、中学校20件、幼稚園1件等

その他公共施設災害復旧事業費 823万円
消防車庫6件等

合計	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費	町民一人当りの費用
462,543円	56,695円	21,110円	59,155円	31,896円	32,622円	

平成23年度 主な事業と決算額（一般会計）

1. 総務費

公共交通確保対策事業 3億516万円
デマンドタクシー「なかちゃん号」の実証運行を継続して実施するほか、JRバスの廃止に伴い、那須烏山市と共同でコミュニティバス「馬頭烏山線」の運行を開始しました。

ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 2億3,000万円
ケーブルテレビ施設の適正な維持管理及び情報通信サービス提供の充実のため特別会計に繰出しました。

2. 民生費

障害者福祉サービス事業 1億6,069万円
障害者の自立更進を推進するため、障害者福祉サービス事業や医療費助成、見舞金の給付、補装具の給付等を積極的に実施しました。

こども手当支給事業 2億8,379万円
中学3年生までの児童・生徒を養育している方に対してこども手当を支給しました。

こども医療費 2,527万円
中学3年生までの子どもに対して医療費の助成を行いました。

国民健康保険特別会計繰出金 1億7,966万円
国民健康保険特別会計へ、保険基盤安定費、出産一時金、財政安定化支援事業費等を繰出金として支出しました。

3. 衛生費

母子保健衛生事業 1,085万円
母子の一貫した健康管理を目指し、健康教育・相談及び各種検診を実施しました。

健康増進事業 3,012万円
町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施しました。

予防接種費 4,408万円
高齢者に対するインフルエンザ、肺炎球菌予防接種のほか、小児肺炎球菌、子宮頸がん、日本脳炎等の予防接種の対策を実施しました。

太陽光発電等設備導入事業 736万円
地球温暖化対策、省エネルギーエコ生活の推進を図るため太陽光発電等の設備導入に対して補助制度を導入しました。

4. 農林水産業費

中山間地域等直接支払交付事業 3,125万円
農地保全を目的に集落協定を結んだ集落へ、交付金を交付しました。

まちづくり諸費 89万円
地域住民の協働によるまちづくりの推進のため、地域版プラットフォーム事業等を実施しました。

学官連携事業 48万円
相互友好協定を締結している宇都宮美術学院メディアアート専門学校のほか、国士館大学との文化財収集保存での学官連携事業を実施しました。

後期高齢者医療給付費負担金 2億3,523万円
後期高齢者医療広域連合への給付費負担金を支出しました。

介護保険特別会計繰出金 1億7,824万円
介護保険特別会計へ、介護給付費、地域支援事業及び、事務費として繰出金を支出しました。

介護福祉施設等整備事業 7,080万円
旧谷川小学校を介護施設として整備するため交付金を支出しました。



旧谷川小学校を利用した介護施設

災害廃棄物処理業務費 3,600万円
東日本大震災により発生した、瓦や木材等のガレキの処理をしました。

ごみ収集対策事業 1億5,312万円
ゴミの分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施しました。

し尿処理対策事業 4,797万円
南那須地区広域行政事務組合衛生センターのし尿処理負担金を支出しました。



東日本大震災のガレキを処理しました

県単農業農村整備事業 3,436万円
小口地区の農道整備事業、小川豆田地区のかんがい排水整備事業を実施しました。

商工費	農林水産業費	衛生費	民生費	総務費	議会費	町民一人当りの費用
16,605円	22,267円	38,434円	106,705円	70,890円	6,164円	

(2) 那須塩原市及び那須町から転入された方

一般的に、前住所地において栃木県知事選挙及び栃木県議会議員（那須塩原市・那須町選挙区）補欠選挙の投票をすることができます。

(3) (1)(2)以外の県内の市町から転入された方

一般的に、前住所地において栃木県知事選挙の投票をすることができます。

(4) 県外の市区町村から転入された方

知事選挙、栃木県議会議員補欠選挙ともに投票をすることはできません。

※「引き続き栃木県の区域内に住所を有する旨の証明書」について

- ・役場住民生活課戸籍住民係の窓口で発行(無料)しますので、この証明書を前住所地の投票所の受付に提示してください。
- ・前住所地で期日前投票、不在者投票を行う場合や投票用紙等の請求の手続きをする場合にもこの証明書が必要となります。

詳しくは、那珂川町選挙管理委員会（☎0287-92-1111）までお問い合わせください。

『投票で あなたがつくる 明るいとしぎ』

町の行政全般について、町民の皆様から広くご意見、ご要望をお聞きし、町政に反映させ、町民参加の町づくりを推進するため、下記の日程で「町政（まちづくり）懇談会」を開催します。

なお、町からは「庁舎建設基本構想の概要」や「地域振興とバイオマス計画」などについて概要を説明させていただき、それらにつきましても、計画や実行に反映させるため、ご意見・ご要望をお聞きます。

町民の皆様のご参加をお願いします。



みなさんの声を町政に！
町政（まちづくり）懇談会

開催日	曜日	時間	会場	行政区名
10月17日	水	午後7時～午後9時	馬頭総合福祉センター研修室	新町、室町、南町、田町第1、田町第2、田町第3、田町第4
10月18日	木		馬頭総合福祉センター研修室	片根、北向田、久那瀬
10月22日	月		多目的健武集会所	健武
10月23日	火		矢又農村活性化施設	矢又
10月26日	金		多目的和見集会所	和見
10月30日	火		小口農村活性化施設	小口
11月1日	木		馬頭南保育園遊戯室	松野、富山
11月5日	月		谷川体育館	盛泉、谷川
11月6日	火		馬頭東小学校体育館	大内、大那地
11月12日	月		大山田体育館	大山田下郷、大山田上郷
11月14日	水		小砂地区コミュニティセンター	小砂
11月15日	木		小川総合福祉センターすこやか共生館	小川第1、小川第2
11月20日	火		小川総合福祉センターすこやか共生館	小川第3、小川第4、小川第5
11月22日	木		小川南小学校ランチルーム	小川第6、小川第7、小川第8
11月27日	火	小川中学校ランチルーム	小川第9、小川第10、小川第11	
11月29日	木	薬利小学校体育館	小川第12、小川第13、小川第14	

栃木県知事選挙

告示日 平成24年11月1日(木)
投票日 平成24年11月18日(日) 午前7時～午後8時
期日前投票 平成24年11月2日(金)～平成24年11月17日(土) 午前8時30分～午後8時
・山村開発センター(馬頭期日前投票所)
・小川公民館(小川期日前投票所)

※投票日当日、仕事や旅行等で投票できない方は、期日前投票ができます。
※病院や施設に入院入所中の方は、不在者投票ができます。
※選挙公報は、新聞折込のほか、役場等公共施設窓口にて備え置きます。

投票所入場券について

- ・昨年4月の栃木県議会議員選挙から、投票所入場券を「はがき型」で送付していますので、次の点にご確認ください。
- ・はがき1通につき、2名分の入場券になります。(圧着式ですので、はがして使用してください)
- ・3名以上の世帯には2通以上のはがきが送付されます。(5人世帯の場合は3通送付されます)
- ※死亡等により封書にて送付する場合があります。
- ・投票所入場券が届きましたら、早めに中身をご確認ください。
- ・投票の際には、1枚ずつ切り離して、必ずご自分の入場券をお持ちください。

栃木県知事選挙及び栃木県議会議員補欠選挙における転入者の投票

栃木県議会議員補欠選挙は、小山市・野木町選挙区及び那須塩原市・那須町選挙区の2カ所です。

栃木県知事選挙及び栃木県議会議員補欠選挙は、来る11月18日に投票が行われますが、平成24年7月以降に那珂川町に転入された方は、次のことに注意してください。

- 1 本年7月31日以前に那珂川町に転入届をされた方
那珂川町において、栃木県知事選挙の投票をすることができます。
- 2 次の区域から住所を移し、本年8月1日以降に転入届をされた方
(1)(2)(3)に該当する方が前住所地において投票をする際には、「引き続き栃木県の区域内に住所を有する証明書※」を投票所の受付で提示する必要があります。

(1) 小山市及び野木町から転入された方
一般的に、前住所地において栃木県知事選挙及び栃木県議会議員(小山市・野木町選挙区)補欠選挙の投票をすることができます。

(2) 那須塩原市及び那須町から転入された方
一般的に、前住所地において栃木県知事選挙及び栃木県議会議員(那須塩原市・那須町選挙区)補欠選挙の投票をすることができます。

姉妹都市中学生交流事業

8月17日から20日までの4日間、町内の中学1年生12名(馬頭中6名、小川中6名)が姉妹都市である滋賀県愛荘町を訪れ、愛荘町の中学生11名(秦荘中5名、愛知中6名)と交流しました。

今回の交流では、昨年の東日本大震災での当町の被害の状況や復興の現状などを伝えることが大きな目的の一つにありました。参加した生徒一人一人が震災時に体験したことや感じたことを伝え、これからどうすればよいか、自分には何ができるかなどを話し合いました。愛荘町の中学生からは、「地震がひどいことが分かった」「実際に自分の身に起こったら大変だと思う」などの感想を聞くことができました。

また、金剛苑での藍染め体験や彦根城の見学など、愛荘町の文化や歴史に触れることができました。

中学校の見学では、自分達と同じ中学1年生がどんな環境で生活しているかを見ることができました。特にバリアフリーの進んだ校内、エレベーターやエアコンなどの設備にとっても驚いていたようです。

生徒たちは、初めて訪れた愛荘町でたくさんのお話を学び、いろいろなことを肌で感じる事ができたようです。そして、この交流を通して新たな友情をはぐくむことができました。



開会セレモニーでの記念写真(愛荘町秦荘庁舎)

主な日程	1日目	那珂川町小川庁舎出発→秦荘庁舎→開会セレモニー→交流→秦荘中見学
	2日目	愛知中見学→座禅・お茶体験→カレー作り→被災体験発表→藍染め体験
	3日目	琵琶湖遊覧(竹生島)→彦根城見学→キャスルロード→お別れセレモニー→近江上布伝統産業会館見学
	4日目	秦荘庁舎出発→那珂川町小川庁舎到着・解散式

愛荘町との関係

国体のアーチェリー競技開催の縁で昭和56年から旧馬頭町と旧秦荘町が姉妹都市となりました。その後両町のスポーツ少年団や消防団、町議会などが交流を深め、20年以上に渡り信頼と友情を培ってきました。両町はそれぞれ合併し新たな町として誕生しましたが、交流は継承することとなり、平成19年に改めて姉妹都市提携、災害時相互応援協定を締結し現在に至ります。



滋賀県愛知郡 愛荘町

平成18年に秦荘町と愛知川町が合併して誕生。滋賀県の中央部に位置し、東西約13km、南北約6.9km、総面積37.95km²。鈴鹿の山麓から西に広がる洪積丘陵と扇状地が湖東平野の一部を形成し、南には一級河川宇曾川や岩倉川が流れ、古くから水との関わりが深く、田畑が全体の4割を占めます。人口20,133人、世帯数6,751世帯。(平成22年国勢調査より)

被災体験発表では、自宅が地震の影響で約5日間断水したため、不自由な生活に辛い思いをしたことを発表しました。今振り返ってみると節電のことや食料不足になったことなど伝えたいことが山ほどありました。このことは私たちが決して忘れず、ずっと伝えていかなければならないと思います。

小川中 田代智南さん



金剛輪寺で座禅と茶道を体験をしました。座禅は、すぐに足がしびれてしまい背中を叩かれてしまいました。茶道はおじぎなどの作法を教えてもらいました。

被災体験発表では、愛荘町の方から「色々大変でしたね。今後より頑張ってくださいね」と声をかけてもらいました。

馬頭中 佐藤優輝さん



写真を使って被災体験を発表



開会セレモニーで代表あいさつ(馬頭中 茅根都生君)



金剛輪寺にて座禅体験



琵琶湖遊覧船にて



金剛苑での藍染め体験

大田原市 那須塩原市 那珂川町 来て！見て！発見！ 地元のイトコselection!

- ①バスツアー：11月11日(日) 8時30分集合
・大田原、那須塩原、那珂川の3ルートで実施
・参加費1,000円 ・各ルートとも先着25名まで
 - ②写真の投稿を募集：10月20日～11月25日
・写真の投稿により、オリジナル記念品をプレゼント
- 【問い合わせ】(社)那須野ヶ原青年会議所
(渡辺真裕：080-4674-5350)
URL：<http://www.nasunogahara-jc.com>

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

- ☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
- ☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
- ※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル **0120-82-3391**
(代表取締役 塩野日省三)

<http://www.petreien-nasukarasuyama.com/>

有料広告スペース(申し込み ☎0287-92-1114)

薬利小学校



スポーツの秋! 運動会

9月8日、馬頭中学校では体育祭が開催され、15日には町の小学校4校で運動会が開催されました。児童のみなさんの堂々とした入場行進、力強い選手宣誓、組体操や踊りなど日々練習を重ねてきた成果が存分に発揮されていたようです。また、徒競争や騎馬戦などの熱戦が繰り広げられ、子ども達の頑張る姿に家族や地域の方々の応援にも熱が入りました。

(表紙は馬頭中学校の「騎馬戦」)



馬頭小学校



馬頭中学校



馬頭東小学校



小川小学校



郡司美里さん
青年海外協力隊でベネズエラに

郡司さんは東京農業大学国際食料情報学部で農業を学んだ経験から、ベネズエラの農場において、栽培技術や有機肥料作りの技術向上など様々な支援活動を行う予定です。郡司さんは「青年海外協力隊」としてボランティア活動に参加したいという中学生の頃からの念願が叶いました。現地では教える立場で活動するのではなく、お互いに知っていることを教え合い、共に協力し合って彼ら自身で継続していきける農業を目指し支援していきたい」と抱負を語りました。大金伊一町長は「健康に留意して、現地の方に愛されるよう頑張ってください」と激励しました。

NFS杯争奪全日本鮎釣り大会を町内の那珂川で開催



NFS杯争奪全日本鮎釣り選手権が9月23日、町内の那珂川で開催されました。全国から約80名の腕自慢の太公望が集合し、冷たい雨の中、熱いバトルが繰り広げられました。

県知事表彰を受賞



8月30日に宇都宮市文化会館で開催された第18回栃木県民福祉のついで、本堂加代子さん(馬頭)が県知事表彰を受賞しました。本堂さんは母子家庭の子どもの世話をするなど、長年母子家庭等の福祉の向上に尽力された功績が認められて受賞しました。



祝敬老



長年にわたり地域社会の発展に尽してきた高齢者を敬い、今年も当町では行政区長を中心に、各実行委員の方々の協力により、町内18会場と特別養護老人ホーム2施設で敬老会が開催されました。それぞれの会場では、趣向を凝らした催しなどが行われ、招待者の皆さんをお祝いしました。

今年の75歳以上の高齢者は、3,374人でした。

長寿ランキング

99歳	99歳	99歳	99歳	100歳	101歳	101歳	101歳	101歳	104歳
鈴木	亀田	井面	笹沼	佐藤	星	平野	手塚	高久	大金
マツさん(白久)	リイさん(小川)	佐久さん(馬頭)	豊子さん(和見)	俊男さん(三輪)	クラさん(矢又)	ナカさん(東戸田)	キエさん(高岡)	高久キクノさん(富山)	チヨさん(小口)

小川地区



アトラクション 小川幼稚園の子ども達によるお遊戯・歌

和見地区



小砂地区



アトラクション まほろば語り

故 越井庄司氏に旭日単光章



去る7月13日にお亡くなりになられた元小川町議会議員越井庄司氏(小川)は、生前の功績が認められ、旭日単光章が授与されました。

在りし日のご活躍を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

那珂川町自治功労者表彰式典

～どなたでも入場できますのでご来場ください～

日時 10月20日(土) 午前9時30分
受付 午前9時
場所 小川総合福祉センター あじさいホール

「健康予防講座」を開催します

～膝・腰・股の痛みの予防について～

講師 宇都宮記念病院副院長 三輪道生氏
日時 10月20日(土) 午前10時20分開場
午前10時30分開演
場所 小川総合福祉センター あじさいホール
※入場無料

農産物安全・安心キャンペーン・プレゼントのお知らせ

～町内の各直売所で直売農産物の安全性をPRするキャンペーンを開催中です～

キャンペーン①

実施期間：10月8日(祝月)～14日(日)
各直売所に設置されているアンケートにご協力いただいた方に、新米(2合)を1日1直売所につき先着50名様(1人1袋)にプレゼント。

キャンペーン②

実施期間：10月8日(祝月)～12月10日(月)
直売所スタンプラリーに参加いただいた方に抽選で特賞…町内産こしひかり30kg(5名様)、直売所賞…直売所で利用できる商品券3,000円分(30名様)をプレゼント。スタンプラリーの応募用紙はキャンペーン参加直売所に設置してあります。

キャンペーン参加直売所

- ・小川ゆうゆう農産物直売所(小川)
- ・西部農産物直売所(小口)
- ・道の駅「ばとう」農産物直売所(北向田)
- ・小川南農産物直売所(谷田)
- ・久那瀬農産物直売所
- ・富山野菜直売所
- ・矢又農産物直売所
- ・大山田農産物直売所「耕民館」(大山田下郷)

町内小・中学校の児童、生徒の皆さんから農産物安全・安心キャンペーンポスターを募集しました



最優秀賞 小椋爽楽(馬頭小4年)



優秀賞 佐藤瑠南(葉利小1年)



優秀賞 酒井美鈴(馬頭中3年)



優秀賞 深澤真穂(馬頭中2年)

上記キャンペーンのお問い合わせは、農林振興課(☎0287-92-1113)までお願いします。

町税務課で使用する封筒の広告主を募集します!

町では、行財政改革推進計画に規定されている自主財源確保のための有効資源活用の一つとして、町広報紙等への有料広告の掲載を実施しています。今回は、平成25年4月以降に税務課で使用する納税通知書用の封筒に掲載する広告を募集します。

1. 広告の枚数及び金額

町・県民税、固定資産税、軽自動車税及び国民健康保険税の4種類で合計約24,000枚の納税通知書の封筒すべてに広告が掲載されます。広告料は封筒1枚につき3円となります。

2. 納税通知書の印刷枚数

- ①町・県民税用封筒 (約5,000枚)
- ②固定資産税用封筒 (約9,000枚)
- ③軽自動車税用封筒 (約5,000枚)
- ④国民健康保険税用封筒 (約5,000枚)

3. 広告の掲載位置

封筒裏面の町が指定する位置とし、1つの広告枠の大きさは縦40mm、横140mmとする。

4. 申込方法等

企画財政課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、企画財政課広報広聴係へ応募願います。また、申込書は町ホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>)

5. 募集期間

10月15日(月)～31日(水)

6. デザイン等

印刷物は、黒色または町の指定する色の一色刷りとなります。広告物の版下・デザイン等の製作は申込者の負担となります。申し込みの際は完全な電子データで提出願います。枠内左上に「広告」の表示(ゴシック体、文字サイズ14ポイント)を必ず入れてください。

7. 掲載の決定

申し込みされた広告の内容を審査のうえ、掲載の可否を通知します。公の秩序または善良な風俗に反するものなど掲載することが妥当でないと町長が認めるものは拒否されます。また申し込み多数の場合は抽選により決定します。

8. 問い合わせ

企画財政課 ☎0287-92-1114

那珂川町職員採用試験案内

平成25年4月1日採用の那珂川町職員（身体障害者対象）を次のとおり募集します。

採用職種・採用予定人員・受験資格

職種	採用予定人員	受験資格
一般事務	1名	①昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業又は同程度の学力を有する者 ②自力により通勤でき、介助者なしに一般事務職として職務遂行が可能なる者 ③活字印刷の文による出題に対応できる者 ④視覚機能障害、聴覚機能障害、音声・言語機能障害、内部機能障害または肢体不自由者で身体障害者手帳の交付を受けている者 ⑤聴覚機能障害においては、補正器具等の使用により通常の電話や窓口の応対に対応できる者

第1次試験

試験日	場所	内容
平成25年1月12日(土)	小川総合福祉センター すこやか共生館	教養試験 適性検査

第2次試験

試験日	場所	内容
平成25年2月7日(木) ※予定	小川総合福祉センター すこやか共生館	口述試験 作文試験 健康検査 (診断書提出)

合格発表

- ・第1次試験 平成25年1月28日
- ・第2次試験 平成25年2月8日頃

受付期間

11月12日(月)～12月7日(金)
(土、日、祝日を除く)
午前8時30分～午後5時15分
※郵送の場合、12月7日消印有効

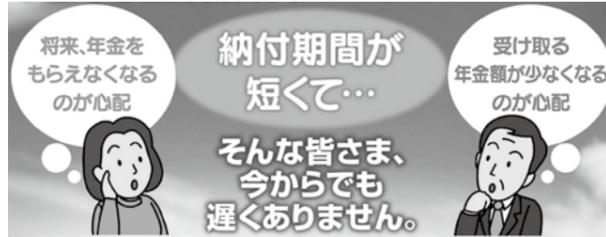
申込用紙請求方法

- ・本庁総務課及び小川庁舎総合窓口課で配布
- ・郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4サイズ)を同封のうえ下記まで請求
- ・町のホームページからのダウンロード
URL <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>

申込先・問い合わせ

〒324-0692 那珂川町馬頭409番地
那珂川町役場 総務課行政係 ☎0287-92-1111

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料はありますか？



国民年金保険料の後納制度をご利用ください。

平成24年10月1日から平成27年9月30日まで

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、本年10月1日から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まりました。

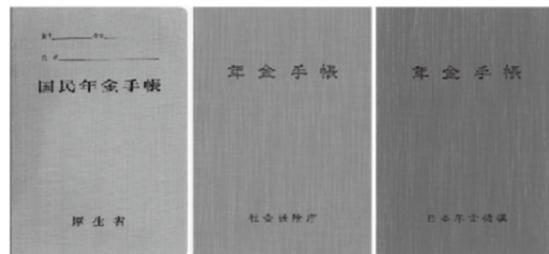
過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。

また、「年金機能強化法」により、平成27年10月からは受給資格期間が10年(120月)に短縮されることとが予定されています。

これまで受給期間を満たさなかった方が年金を受給できる場合や、後納制度を利用することで受給できるようになる場合があります。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。

※後納制度をご利用いただく際のご自身の年金記録は、ねんきんネット (<http://www.nenkin.go.jp>) でご確認ください。



お問い合わせ

国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050
宇都宮東年金事務所 ☎028-683-3211

平成25年度幼稚園・保育園の入園申し込みを10月22日(月)から受付します

下記の表で、幼稚園・保育園の違いを確認し、申し込みしてください。

施設名	幼稚園		保育園			
	ひばり幼稚園	小川幼稚園	大内保育園	馬頭南保育園	馬頭中央保育園	わかあゆ保育園
所在地	和見82番地1	小川2505番地	大内3170番地	富山213番地1	馬頭52番地1	小川869番地
定員	3年保育課程(満3歳児) 30名程度	3年保育課程(満3歳児) 20名程度	60名	45名	120名	120名
	2年保育課程(満4歳児) 若干名	2年保育課程(満4歳児) 若干名				
入園対象者	満3歳児から小学校就学前		満1歳児から小学校就学前		6か月児から小学校就学前	
入園基準	通園範囲は那珂川町全域です ・3年保育課程(平成21.4.2～平成22.4.1生) ・2年保育課程(平成20.4.2～平成21.4.1生)		保護者及び同居の家族(祖父母・おじ・おば等)が下記の理由によりお子さんを家庭でみる事ができない(保育に欠ける)と認められる場合のみ入園できます。 ① 昼間仕事をしている ② 妊娠中または出産後3カ月 ③ 病気・けがが精神や身体に障がいがある ④ 同居の家族を常時介護している ⑤ 災害等にあり、その復旧にあたっている			
開所	・月曜～金曜日 ・午前9時～午後2時30分(1日5時間30分) ・夏休み、冬休み等あり		・月曜～金曜日 ・午前7時30分～午後6時		・月曜～金曜日 ・午前7時30分～午後6時 ・延長保育(料金別) ・土曜1日保育(他保育園入所児童も利用可)	
教育・保育目標	・明るくすすんで話す子 ・やさしく思いやりのある子 ・自然に親しみ元気に遊ぶ子 ・最後までやりぬく子	・あかるくげんきにあそぶ子 ・やさしくおもいやりのある子 ・じぶんのことはじぶんでできる子 ・なんでもさいごまでやりぬく子 ・あいさつのよくなる子	げんきな子・あいさつのできる子・思いやりのある子 家庭的な雰囲気の中で思いやりのある子を育てる 異年齢児とのふれあいを楽しみ、思いやりを育む たくさんの友達と出会い、触れ合い、関わり合いの中で育つ心を大切にする 自然に恵まれた中での経験や体験とおし、先生や友達との関わりを大切に思いやりの心を育みながら、元気で楽しい保育			
保育料	月額 8,000円		入所児童の年齢、父母等の前年分の所得税、前年度の町民税課税状況等により決定します			
給食費	月額 2,800円(毎週水・木・金曜日のみ実施)		保育料に含む 2歳児まで完全給食 3歳児から副食のみ(主食持参)			
提出書類	① 入園願書 ② 家庭調査書		① 保育所入所申込書 ② 就労状況調査書(児童と同居している学生以外65歳未満の方全員)			
募集期間	10月22日(月)から11月21日(水)					
問い合わせ書類配布申し込み	各幼稚園(申し込みは希望幼稚園に持参のこと) 教育委員会学校教育課 ☎0287-96-2114		健康福祉課子育て支援係 ☎0287-92-1119 総合窓口課 ☎0287-96-2111			
その他	・申し込みの状況により希望する保育園に入園できない場合があります。 ・産休、育休あけ等、平成25年度中に入所を希望される方はご相談ください。					

「障害者虐待防止法」が10月1日から施行されました。

障害者虐待の防止や早期発見、虐待を受けた障害者の迅速かつ適切な保護、養護者に対する適切な支援及び関係機関や民間団体との連携体制の整備など、障害を持つ人も持たない人も、共に安心して暮らせる社会にすることを目標に作られました。

この法律では、

- ①養護者（面倒を見ている人）による虐待
 - ②障害者福祉施設従事者等による虐待
 - ③使用者（雇用主や上司）による虐待
- を想定した対策が明記されています。

障害者虐待は、本人が虐待をしている自覚がない場合、あるいは受けていると自覚していても虐待にあたる場合があります。

主な虐待については、次のようなものがあります。

- ①身体的虐待（暴力や身体拘束）

- ②心理的虐待（どなる、悪口、無視、嫌がらせ）
- ③性的虐待（わいせつな行為をしたり、させたり）
- ④放棄・放任（世話や介護を一切しない、必要な支援や福祉サービスを受けさせない）
- ⑤経済的虐待（本人の同意無しに財産や預貯金・年金を勝手に使う）

上記のようなことを見聞きしたときは、下記まで通報して下さい。（①匿名で構いません、②通報者の秘密を守ります、③勘違いによる誤報であっても罰せられません）

那珂川町障害者虐待防止センター

- 平日・日中（午前8時30分～午後5時15分）は、役場健康福祉課 社会福祉係 ☎0287-92-1119
- 夜間（午後5時16分～午前8時29分）・祝日・休日は、南那須地区障害者自立支援センター ☎0287-80-1020

なかがわフィットネス倶楽部ヘルスアップ11月コース 会員募集のお知らせ

運動の秋がやってきました！現在、好評開催中のなかがわフィットネス倶楽部であなたも気持ちいい汗をかきませんか？ヘルスアップ11月コースでお待ちしています。

内容

筋力アップの運動、少し汗をかいた程度の有酸素運動、ストレッチ。身近に始められる運動の紹介や継続して運動を続けるポイント、食事の分析など。

○対象者：那珂川町に住むおおむね40歳以上の方

○場所：那珂川町健康管理センター

○定員：20名程度

○申し込み期限：10月31日（水）

○日程

11月13日（火）、26日（月）、12月5日（水）、13日（木）、20日（木）

1月16日（水）、25日（金）、2月7日（木）、21日（木）

○時間：午後1時30分から3時

申込み・問い合わせ

健康管理センター ☎0287-92-1188



女性のための相談室

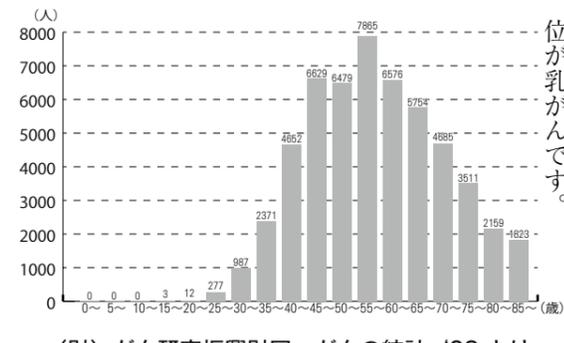
先日の下野新聞の日曜論壇に、5才頃までの子育てに重要な「愛着」について、臨床心理士の方の論説「安定した愛着形成が大切」が掲載されていました。

今、安定した愛着形成が、なぜ大切なのでしょう。

◆愛着とは
母親など「特定の人（愛着対象）」と子どもとの特別な結びつきのこと」をいいます。多くの人がその子をかかわいがればいいというものではないのです。その場合は、だれかれとなくベタベタする不安定な愛着となってしまう。

愛着形成には、「特定の人と子どもとの安定した絆」が必須なのです。

◆子どもの愛着パターン
子どもにとって母親は特別な存在です。子どもが泣けば抱っこし、欲しがっているものを察して与えてくれます。乳幼児期の十分なスキンシップ、欲求を感じ取る力など、母親の適切な応答は、安心感や安全感を育みます。この母子関係によって、安定した愛着形成が



乳がんの現状

乳がんは、乳房の中にある乳腺にできる悪性腫瘍です。約90%は乳管（母乳の通り道となる管）から発生する「乳管がん」で、約5%が小葉（母乳を作る場所）から発生する「小葉がん」です。

乳がんは高齢になるほど増加する他のがんとは異なり、30歳代から増加し始め、50歳前後にピークを迎え、その後は次第に減少します（図）。また、30歳から64歳の女性では、がんによる死亡原因の第一位が乳がんです。

◆乳がんの危険因子
乳がんの発生に深く関わっているのが女性ホルモンのエストロゲンです。具体的な危険因子としては、

- (1) 初潮が早い（11歳以下）、閉経が遅い（55歳以上）
- (2) 初産年齢が高い又は出産経験がない
- (3) 閉経後の肥満
- (4) 家族（特に母・姉・妹）に乳がんになった人がいる
- (5) 喫煙、過度のアルコール摂取などが、挙げられます。

◆乳がんの症状
乳がんは5mm～1cmぐらいの大きさになると、自分で注意深く触るとわかるしこりになります。しかし、しこりがあるからといってすべてが乳がんであるというわけではありません。

○乳房のえくぼなど皮膚の変化
乳がんが皮膚の近くに達すると、えくぼのようなくぼみが出て来たり、皮膚が赤く腫れたりします。また、乳房表面の皮膚がオレンジの皮のように赤くなり、発熱や痛みを伴う場合もあります。

○乳房近くのリンパ節の腫れ

構築されていくのです。

安定型の愛着パターンの子どもは、基本的な信頼感と安定感をベースに、いろいろなことに挑戦していけるなど順調に育ちます。

一方、不安定な愛着パターンの子どもでは、非行、家庭内暴力、リストカット、拒食や過食、不登校、身体の不調、友達関係の苦しさなど、将来、さまざまな問題が起きやすいといえます。

愛着形成に悪影響を及ぼすのは、死別や離別など子どもが母親を失う体験、守つてくれるはずの親から安全が脅かされる虐待やネグレクトなどです。不安定な愛着形成を持つ母親に育てられると、子どもも不安定になりやすいといわれています。

◆安定した愛着スタイルを持つ人
小さい頃の愛着パターンは、大人になっても長くその人の愛着スタイルになります。安定したスタイルを持つ人は、他人との関係を築けるため、対人関係が良好で仕事でも活躍できます。また、必要な時いつでも助けが得られるという

乳がんは近くのリンパ節に転移しやすく、その場合はリンパ液の流れが悪くなり、わきの下が腫れたり、腕に向かう神経が圧迫されて、腕がしびれるという症状が出ることもあります。

◆乳がんの予防法
【自己検診】
20歳を過ぎた女性は毎月、生理が終わって1週間くらい後に、閉経後は毎月日にちを決めて、乳房や腋の下などにしこりがないか、形の変化やくぼみがないか、皮膚の色に変化はないか、乳頭から分泌液がないかを確認しましょう。

【定期的な検診】
乳がん検診では、問診、超音波検査（エコー）、乳房X線撮影（マンモグラフィ）（40歳以上）を行います。自分では見つけられない小さなしこりが発見されたり、しこりになる前の石灰化した微細な乳がんを発見することもできます。

町の健診の申し込みはまだ間に合います。ぜひ受診しましょう。

【申し込み先】
健康管理センター
☎0287-92-1188

安心感から、安定した生活を送ることが出来ます。

◆不安定な愛着スタイルを持つ人
その人の人生の根底には「見捨てられ不安」が根強くあり、愛着形成がうまくいかなかった証です。うまくいかない人間関係やコントロールできない激しい怒り、白か黒かはっきりした考え方、自傷行為、暴言・暴力、衝動的行動などで、本人だけでなく周囲も苦しみます。

◆安定した愛着は、子どもへの最高のプレゼント
最近では、一般家庭においても愛着に問題を持つ子どもが少なくないようです。やがて安定した大人へ成長するために、母親は、安定的な愛着獲得にこそが、周囲もまた強く後押しをして、子どもへ最高のプレゼントをしましょう。





太陽熱利用編

再生可能エネルギーの時代と題して、様々な発電方法をご紹介して来ましたが、今回からは熱を利用したエネルギー活用法を紹介していきます。

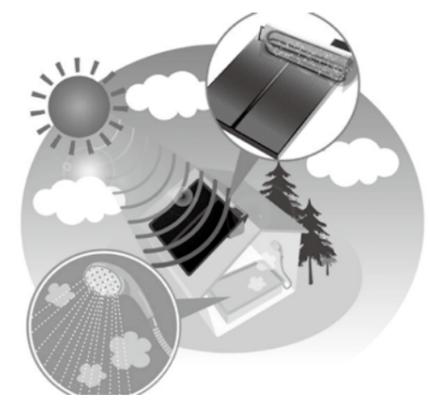
今回は、「太陽熱利用」です。

◆太陽熱利用システムってなに？

太陽のエネルギーを熱として利用し、水や空気等を温め、風呂や台所等の給湯や暖房に使うシステムです。

古くは太陽光を室内に取り入れることから始まっていますが、積極的に利用され始めたのは太陽熱を集めて温水を作る温水器の登場からです。

現在は技術開発により給湯以外にも暖房や冷房にも利用されています。



画像出典…太陽熱利用機器 くらしをつなぐ ※今回は雪氷熱利用をご紹介します。

◆太陽熱利用機器の種類

太陽熱利用機器は「太陽熱温水器」と「ソーラーシステム」に大きく分けられます。

ソーラーシステムは、集熱器とお湯を貯める機器が完全に分離されていますが、太陽熱温水器は集熱器とお湯を貯める機器が一体であるのが特徴です。

◆太陽熱を利用してCO₂削減

家庭からの二酸化炭素排出量の約30パーセントを給湯が占めています。ぜひ、太陽熱を利用してCO₂を削減しましょう。

不法投棄現場周辺の水質分析結果

(平成24年度年間変動調査分【ダイオキシン類】)
小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目 ダイオキシン類
採水日 平成24年6月11日
採水場所 1、周辺環境水
(1) 投棄地直下河川
(2) 小口川上流
2、投棄現場浸出水
(3) 投棄地下流側観測井
3、周辺人家井戸水
(4) 人家井戸水2か所

調査結果 すべての地点で環境基準以下
→周辺への汚染拡大の兆候は認められない。

問い合わせ
馬頭処分場整備室那珂川分室 ☎0287-92-1411
環境総合推進室 ☎0287-92-1110

2012年7月1日再生可能エネルギー買取制度スタート

太陽光発電システム

今なら国・自治体からの補助金でさらにおトクです。

御見積は無料です。お気軽にご相談ください。

弊社取扱メーカー
・ソーラーフロンティア
・パナソニック
・シャープ

お問い合わせは
キジガオ農機具店
☎0287-96-3105
〒324-0501 那珂川町小川2589

※写真イメージです。
有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

環境にやさしいお買い物! 那珂川町マイバックキャンペーン開催中

レジ袋削減によるごみの減量化、地球温暖化防止を目指し、マイバックキャンペーンを開催しています。

キャンペーン協力店にて、レジ袋を受け取らないお買い物をする、応募カードにスタンプを押してもらえます。5個たまったらお店の応募箱に投函すると抽選ですてきな賞品が当たります(当選は1人1つ限り)。

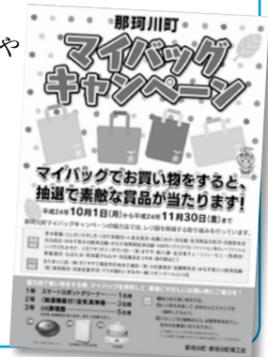
詳しくは、協力店にあるポスターをご覧ください。

期間：10月1日(月)～11月30日(金)
協力店：下記のポスターが目印です!

(馬頭地区) 青木電機・エレガンスやしろ・くまだ呉服店・小島文具店・佐藤こめや・住吉屋・生活用品の石沢・日進堂本店北向田店・JA なす南大内経済店舗・JA なす南馬頭経済店舗・100円ハウスさくら・ファッションあらい・ファッションハウスたかさご・ミカワヤ・(有)ますや・森川屋・全日食チェーンハーモニー馬頭店・菊屋酒店・なばため・和洋菓子わみや・洋品寝具まつやま・道の駅ばとう

(小川地区) おたま小川店・(株)タテヤマ工場・直売所栃木工場店・(有)小松屋商店・佐藤精肉店・JA なす南小川経済店舗・(有)滝田商店
日進堂菓子店・サラダ館わいずみや
(株)リオン・ドール小川店

問い合わせ
商工会 ☎0287-92-2249
商工会小川支所 ☎0287-96-3172
環境総合推進室 ☎0287-92-1110



広報文芸

俳句

稲妻にかつと目をむく鬼瓦
挽ぎたての胡瓜にみそを塗りけり
国訛交ざる朝市秋暑し
いなびかり那須連山を減多斬り
打水や茶飲み仲間の集ふ時
月を呼ぶこつく踊りの十指かな

馬頭 塚原 廣
松野 青木 俊蓉
矢野 星 幸子
吉田 国安 薫
下西の原 金井 和子
小川 和泉すみを

短歌

朝草を刈れどもよるこぶ牛馬居ず刈り放題になりし畦道
秋冷はひそかに下り朝空にはじける栗の破顔一笑
てんとう虫だましにさえも騙されていらだつわれを烏が囁ふ
ようやくに雨降りし後群れなして茗荷の花はほんのりと咲く
隣り家の出勤前の氣配佳しことこと厨の音を聞かせて
眼指しの熱き瞳のオクラ咲く視点は遠く祖国にありや

小川 平澤 照雄
小川 佐藤 孝子
谷田 岡崎 甫子
馬頭 五月女トミン
馬頭 西宮 定子
馬頭 佐藤 節子

川柳

腰痛にのりくらりと日暮待つ
目の前にあって気付かぬ探し物
四面楚歌総理が語る浪花節
生き甲斐をとうに失くした昼の酒
計画もなく年寄りの日が暮れる

大山田下郷 佐藤 有紀
小砂 笹沼 季子
小川 平澤 照雄
谷田 岡崎 甫子
薬利 大嶸 克明



- ◇『虚像の道化師』 東野 圭吾／著
- ◇『神様のカルテ3』 夏川 草介／著
- ◇『明日のことほ知らず』 宇江佐 真理／著
- ◇『きみはごめん』 中脇 初枝／著
- ◇『十五夜物語』 夢枕 獯／著
- ◇『ソロモンの偽証』 宮部 みゆき／著
- ◇『さへびの聖・咲く』 島中 恵／著
- ◇『微笑む人』 貴井 徳郎／著
- ◇『生きものほろ』 原田 マハ／著
- ◇『つむじダブル』 小路 幸也／著
- ◇『超・超面白くて眠れなくなる数学』 桜井 進／著
- ◇『栃木県謎解き散歩』 福田 三男／編著
- ◇『ミツカン社員のお酢レシピ』 ミツカン／監修
- ◇『災害列島・危険情報地図』 成美堂出版編集部／編

- ◇『はなかつぱやいんぐでいっしょに』 あきやま ただし／著
- ◇『よつかにガマの』 よしなが こうたく／著
- ◇『はしらはやぶさーこっほくしんかんせん』 横溝 英一／著
- ◇『保健室の日記』 村上 しんご／著
- ◇『忍者ごっこ』 アフタフ パーバン／著
- ◇『三毛猫ホームズの推理日記』 赤川 次郎／著
- ◇『わたし、くわがた』 得田 之久／著
- ◇『ジャックとまめのき』 じもと よしひ／著
- ◇『きせいの手つづき図鑑』 峯村 良子／著
- ◇『はたらけのじものたねがすき』 小賀野 実／写真
- ◇『こおしのなみた』 シャッキー・モリス／著

『光圀伝』



沖方 丁／著
水戸藩主となった水戸光圀は、「大日本史」編纂という空前絶後の大事業に乗り出す。大河エンタテインメント小説。



新書図書

那珂川町図書館

『えほん日本国憲法』



野村 まり子／著
日本国憲法とはどういふものなのか。私たちの暮らしとどのような関係があるのか。豊富なイラストで読みやすい人権ガイド。

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	★企画番組 (終了後は文字放送)
13:30	文字放送
14:00	
14:30	NewsなかがわTOWN
15:00	文字放送
15:30	
16:00	植物の世界
16:30	
17:00	サイエンスCH
17:30	★企画番組 (終了後は文字放送)
18:00	NewsなかがわTOWN
18:30	
19:00	栃木県提供番組
19:30	
20:00	都市づくりを考える
20:30	
21:00	NewsなかがわTOWN
21:30	★企画番組 (終了後は文字放送)
22:00	
22:30	NewsなかがわTOWN
23:00	文字放送
23:30	
0:00	NewsなかがわTOWN
0:30	
1:00	文字放送
朝まで	

★お知らせ★
都合により予告なく番組を変更することがあります。電子番組表(リモコンの「番組表」ボタン)での確認をお願いします。
問い合わせ: ☎0120-227-445

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
10/1~10/7	みんなで子育て わんぱく広場
10/8~10/14	南那須地区音楽祭 前編
10/15~10/21	南那須地区音楽祭 後編
10/22~10/28	健康なかがわ21 転ばん教室
10/29~11/4	Hello!! 元気っこ

栃木県立なす風土記の丘資料館特別展および関連イベントのご案内

●第20回特別展「那須の縄文社会が変わるころー縄文時代中期から後期へー」

会期 11月25日(日)まで
開催場所 大田原市なす風土記の丘
湯津上資料館
観覧料金 一般100円、学生50円、
中学生以下は無料
休館日 月曜日(祝日開館)、
祝日の翌日

●特別展記念講演会
「縄文時代社会の変質ー関東・中部
地方からみた縄文中期から後期へー」

日時 10月21日(日)
午後1時30分~3時30分
講師 山本暉久氏
(昭和女子大学教授)

●特別講演会「東北からみる那須地
域の縄文中・後期文化」

日時 11月18日(日)
午後1時30分~3時30分
講師 阿部昭典氏(國學院大學非常
勤講師)

※講演会は栃木県立なす風土記の丘
資料館講堂で開催します。
定員は60名、参加費は無料です。

●県外史跡見学会
日時 11月4日(日)
午前7時30分~午後6時(予定)

定員 50名
参加費 3,000円
内容 茨城県霞ヶ浦周辺の史跡を訪
ねます。

申し込み・問い合わせ
栃木県立なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366
FAX0287-96-3340

平成24年度青少年海外体験学習
派遣事業参加者募集

平成25年3月16日~27日(12日間)
○派遣先 アメリカ合衆国
(ホースヘッズ村、ニューヨーク市)
○募集人員 12名
○参加要件
1. 那珂川町の町民であること。
2. 研修計画に従い規律のある団体
行動のとれる生徒。
3. 外国の生活、文化、スポーツな
どに関心があり、積極的に学習
できる生徒。
4. 平成24年度の中学2年生、また
は高校1年生と2年生。
○参加負担金 10万円
○申込締切 10月26日(金)まで
申込書を学校に提出してください。
○団員決定 11月中旬に町教育委員
会で面接を行い、派遣団員を決定。
問い合わせ 生涯学習課
☎0287-96-2116

10月は「土地月間」です

国土利用計画法では、一定面積以
上の土地売買などの取引を行った場
合、契約後2週間以内に町長に届け
出ることが義務付けられています。
届出の必要な土地の面積は、以下
のとおりです。
①都市計画区域 5,000㎡以上
②都市計画区域外 10,000㎡以上
土地の有効利用の実現のため、皆様
のご協力をお願いします。
問い合わせ 企画財政課企画調整係
☎0287-92-1114



農地の貸借の申請について
※新規で貸借する方へ

平成25年度に稲作等の生産調整
計画(転作)により新規で農地を借りて
作付けを計画される方は「農用地利
用集積計画書」の提出が必要です。
申請用紙は、農業委員会に取りに
来ていただくか、連絡いただければ
郵送します。
●申請期限 11月30日(金)
●申請・問い合わせ
農業委員会 ☎0287-92-1185
(山村開発センター3階)

とちぎ“食と農”
ふれあいフェア

本年度は「栃木の恵みに感謝 秋
の大収穫祭」をテーマに、県内の農
産物や美味しいものが大集合!
各市町自慢の特産品の展示・試食・
販売、各地の安全・安心な新鮮野菜
の販売、農村レストラン等による、
そばの東西交流戦、各地のこだわりの
食の提供。さらには食育に関する
情報発信等も行います。
日時 10月20日(土)~21日(日)
午前10時~午後4時
場所 栃木県庁及び周辺施設
問い合わせ
とちぎ“食と農”ふれあいフェア
実行委員会 ☎028-623-2333

多重債務者相談強化キャンペーン

栃木県では11月を「多重債務者
相談強化キャンペーン2012」の期
間とし、無料相談会の開催を中心と
したキャンペーンが行われます。
無料相談会会場(※いずれも要予約)
①11月6日 午後1時~5時
会場: 那須塩原市消費生活センター
☎0287-63-7900
②11月15日 午後1時~5時
会場: 栃木市消費生活センター
☎0282-23-8899
③11月16日 午後1時~5時
会場: 宇都宮市消費生活センター
☎028-616-1547

福祉のお仕事ミニ面談会

日時 10月26日(金)
午後1時~午後3時30分
(受付は3時まで)
会場 烏山南公民館
(那須烏山市野上703)
参加対象者
・福祉のお仕事をお探しの方、転職
をお考えの方
・平成25年3月卒業見込みの専門学
生、短大生、大学生の方
・福祉の仕事、資格取得に興味のあ
る方
内容
求人事業所の採用担当者から仕事
の内容や応募条件を聞くことができ
ます。また、福祉人材・研修セン
ターの相談員に求人状況や資格の相
談もできます。
問い合わせ
栃木県社会福祉協議会 福祉人材・
研修センター ☎028-643-5622

県民カレッジ登録講座
親子防災キャンプin那須
参加者募集

期日 11月23日(祝金)~25日(日)
2泊3日
場所 栃木県立なす高原自然の家
対象 県民一般
(親子15家族・小学生以上)
※応募多数の場合は抽選。
参加費
小学生4,000円、中学生4,200円
高校生5,500円、大人9,000円
(宿泊・食事代等含む)
内容
ジェルキャンドルづくり、自然災
害体験(栃木県防災館)、ピザづく
り、防災クイズオリエンテーリング
など
申込期限 10月23日(火)
申し込み・問い合わせ
栃木県立なす高原自然の家
☎0287-76-6240

とちぎ元気グルメまつり

県では、県内各地にある自慢のご
当地グルメなどを一堂に集めた「と
ちぎ元気グルメまつり」を開催しま
す。県内ご当地グルメの投票のほか、
県外人気グルメの出展、とちま
るくん誕生1周年を記念したステー
ジイベント(3日のみ)、とちぎ地酒
で乾杯選手権なども行いますので、
ぜひお越し下さい(雨天決行)。詳
しくはホームページをご覧ください
(http://www.tochigi-genki.jp/)
なお、那珂川町からは、御前岩物産
センター「八溝ししまる鍋」を出品
いたします。
期日 11月3日(祝土)~4日(日)
会場 県庁県民広場
問い合わせ
とちぎ元気グルメまつり事務局(下野
新聞社営業局クロスメディア推進部)
☎028-625-1104

身体障害者巡回相談のご案内

身体の障がいについて医学的な相
談・判定が無料で受けられます。
(要予約)
日時 11月7日(水)
午後2時~4時
場所 大田原市保健センター
相談内容 肢体不自由(整形外科)
申込先 健康福祉課
☎0287-92-1119

高次脳障害巡回相談のご案内

高次脳障がいについての相談が無
料で受けられます。(要予約)
日時 11月13日(火)
午後2時~3時30分
場所 さくら市氏家公民館
相談内容 高次脳障がいについて
申込先 とちぎリハビリテーション
センター 相談支援課
☎028-623-6114

「森林整備と原木安定供給に関するシンポジウム2」を開催します

昨年に続き、森林整備と原木安定供給に関するシンポジウムを開催いたします。

今回は、森林資源を活用したバイオマスによる地域活性化を考えてまいります。ぜひ、ご参加ください。

日時 10月31日(水) 午後1時30分～4時45分(予定)

場所 馬頭総合福祉センター 集会室

内容
・第一部 基調講演「バイオマス利活用による循環型社会づくり」
・第二部 パネルディスカッション「森林資源(製材からバイオマス)を活用した地域おこしを探る2」(仮題)

参加費 無料

問い合わせ 企画財政課企画調整係

☎0287-92-1114

「那珂川町第九を歌う会」演奏会の整理券を発行します

演奏会日時 12月9日(日) 午後1時開場・午後1時30分開演

会場 小川総合福祉センター あじさいホール

入場料 無料(整理券が必要)

申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、申込先あてに申し込んでください。

申込締切 11月26日(月)(当日消印有効)定員を超えた場合は抽選となります。

申込先 〒324-0501那須郡那珂川町小川2814-1(生涯学習課内)

問い合わせ 「那珂川町第九を歌う会」事務局

☎0287-92-5687(益子)

☎0287-92-2473(吉成)

☎0287-96-2116(生涯学習課)



第4回きつれがわ矯正展開催のお知らせ

日時 11月10日(土) 午前9時30分～午後3時

場所 喜連川社会復帰促進センター

内容
・施設見学
・刑務所作業製品の展示即売
・矯正教育を紹介するパネル展示
・各種イベント、模擬店、バザー

問い合わせ 喜連川社会復帰促進センター

☎028-686-3111

栃木県育英会からのお知らせ

平成25年度に進学予定の方を対象に、月額貸与奨学生、入学一時金奨学生及び東京学生寮入寮者を募集します。

募集期間 10月1日(月)～11月15日(木)

願書配布先 県内各中学校、高等学校、町教育委員会

※お願い
栃木県育英会では、奨学金の貸付原資となる善意の寄付金を募集しています。寄付金の振り込み書等については、お住まいの町教育委員会、県内足利銀行の各支店に設置してあります。

問い合わせ 栃木県育英会事務局

☎028-623-3459

(ホームページ)

http://www16.ocn.ne.jp/~tochiiku/

栃木県聾学校 学校公開のご案内

日時 11月20日(火) 午前10時～12時30分

場所 栃木県聾学校

内容 授業及び施設設備等自由見学

申込方法 FAX又は電話で直接お申し込みください。

申込締切 11月9日(金)
申し込み・問い合わせ 栃木県盲学校 ☎028-622-3910
FAX028-624-6887

ホンモロコ養殖事業者募集のお知らせ

平成25年度にホンモロコの養殖を始めたいと思っている方に、事業費の一部を補助します。

対象者 町内に住所を有する方

補助金額：事業費の1/2以内(30万円を限度)

申込締切 11月15日(木)
問い合わせ 農林振興課

☎0287-92-1113

第1回21世紀成年者縦断調査の実施について

第1回21世紀成年者縦断調査が11月7日に実施されます。

対象者のお宅に、県知事発行の身分証明書を持参した調査員が調査のお願いに伺いますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ 県健康増進課

☎028-623-3095

第12回3B体操栃木県支部 交流会開催のお知らせ

平成24年度栃木県民スポーツ・レクリエーションフェスティバル(とちまるフェスタ)が平成24年10月～平成25年2月に栃木県内の14市町で開催され、那珂川町では3B体操の栃木県交流会が開催されます。

日時 10月27日(土) 午後1時～3時

会場 町総合体育館

内容 一般参加者と3B体操協会会員による交流会

その他
・当日は運動のできる服装でご参加ください。

・体育館履きをお持ちの方はご持参ください。

問い合わせ (公社)日本3B体操協会栃木県支部

田中裕子 ☎028-635-0397
菊田慎佐子 ☎028-584-7076



Shimotsuke Province, Kosuna, Ansei san nen, Shimotsuke no kuni nasu-gori Kosuna-mura ni oite kore wo tsukuru. [date]1854." Morse Cat#:1349 『Square bottle』 Ceramic ; Kosuna ware

この英文は大金彦三郎、藤田重衛門・半三郎父子と共に水戸徳川家九代藩主斉昭から藩内殖産の命を受け小砂窯で興した藤田半平が製作した壺の解説文です。世界中の美術品を集めたアメリカ合衆国ボストン美術館の公式ホームページに掲載されたもので、

Ansei san nen . . . (あんせいさんねん . . .) 以下にローマ字が混じり、「下野国小砂 安政三(1856)年、下野国那須郡小砂村において之を作る。モースカタログ1349『四方壺』陶器 小砂焼」と訳すことが出来ます。

ボストンといえばアメリカで最も歴史の古い街の一つで、松坂大輔投手が活躍するメジャーリーグ・レッドソックスの本拠地としても有名です。那珂川町と20年にも及ぶ姉妹都市交流により毎年中学高校生が派遣されるホースヘッズ村から西へ400kmの位置にあります。この美術館は日本美術のコレクションが有名で、小中学校の社会科学歴史資料や美術の教科書に多数写真が紹介され、今年も上野の国立博物館で里帰り展示会が開催されました。

Q..なぜ、アメリカには日本の美術品がたくさんあるのでしょうか?
A..江戸時代から明治時代へ、維新と呼ばれる激しい政治、社会、文化の欧風化の中で日本人が古来の価値観を見失い、教養深い外国人達が美術や文化的優品を次々と自国へ持ち帰っていったからなのです。



小砂焼 四方壺 松

10月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	9,388人(+6)
女	9,331人(-13)
計	18,719人(-7)
世帯数	6,129(+4)

()内は前月との比較

10月は不正軽油撲滅月間です。

◎不正軽油に関する情報をお寄せください。

- 不正軽油とは、軽油取引税の脱税を目的に、軽油代替燃料として灯油や重油を混和するなどして使用するものです。
- 不正軽油に関わる者はすべて罰則の対象となります。

問い合わせ 宇都宮県税事務所 ☎028-626-3178

この壺は、明治10年(1877)に東京の大森貝塚を発掘したアメリカ人動物学者エドワード・S・モース(1828-1925)が明治10年から12年、15年から16年までの日本滞在中に求めたもので、その後ボストン美術館に収蔵されることになりました。それにして日本初の科学的発掘調査を行ったモース博士が、水戸光圀や佐々宗淳(介さん)、大金重貞等による日本で初めての発掘の舞台「那須」で、水戸家と深い関わりの中で成立する小砂焼の壺を求めるところになるとは...。

青木	海登	由樹	馬頭
佐藤	莉亜	洋一	馬頭
岡	溪人	裕之	小口
吉田	琴葉	美恵	小口
岸	雄翔	那之	小口
渡邊	龍紅	千尋	久那瀬
渡邊	開斗	直美	松野
秋山	剛志	政行	小川
		友美	高岡
		光義	
		由紀	

おくやみ

塩澤	榮子	(89)	矢又
星	福三郎	(94)	久那瀬
成田	キン	(98)	富山
北條	未以	(82)	盛泉
戸部	ミセ	(79)	盛泉
野口	トキ	(84)	大山田下郷
小林	カツ	(91)	小砂
檜山	リカ	(89)	小川
森島	勲	(67)	小川
竹田	政子	(90)	谷川
阿久津	静江	(60)	東戸田
岡	春子	(87)	薬利

掲載は希望者のみです。(8月21日～9月20日) 受付分 敬称略

秋季特別展

広重と東海道展 —保永堂版東海道・豎絵東海道を中心に—



歌川広重は生涯に20種類以上の東海道シリーズを描いています。作品の種類は宿場や街道の名所を描いた作品もあれば、大判一枚を上下二段に分け上部に街道の風景と下部に美人を描いた

シリーズ、一枚の中に何種類かの風景を入れた張交絵や双六など多種多様です。広重がはじめて東海道シリーズを描いたのは天保4年頃に出版した「保永堂版東海道」です。この作品についてはいままで様々な評価がされてきましたが、それらをまとめてみると、東海道は江戸から京まで約500kmで、この距離を二週間かけて歩く旅ですが、広重は春夏秋冬の季節や天候（雪、雨、霧、晴天、曇り等）や日時（朝、昼、晩）などを作品中に加え、単純な宿場の景観図をひとつひとつ魅力のある風景画として描きました。55枚の全ての作品を見てみると初めの日本橋は穏やかな旅立ちですが、途中風雨などに遭い旅の厳しさを味わいながら最後の京の三条大橋では再び穏やかな晴天になります。広重は55枚をひとつの物語のように演出し旅の厳しさや楽しさを描きました。

今回紹介する作品は「東海道五十三次細見図会」（大判 村鉄版）です。このシリーズは現在「日本橋」から「箱根」までの11枚が確認されています。展覧会ではこの内「小田原」までの10枚を展示しています。

図の「日本橋 品川へ二里」は大判を縦にした構図で上部に日本橋から品川までの俯瞰図、下部に5人の「道中風俗」が描かれています。「田舎道者 江戸見物」と書かれ、男性は3人、女性は2人の旅姿です。

伊勢参りの帰りに大都会の江戸を見物している最中のような様子。手前の女性は笠に「大鳥村」、最後尾の男性笠には「大吉村」の文字が見え両掛けした荷物は4人分の旅道具が入っているのでしょう。全員金剛杖を持ち、草履、パッチまたは脚絆、ゴザ、笠などの旅姿です。上部は手前に「日本橋」から「札の辻」、に行き「増上寺」、「あたご」「三田はちまん」に寄り「田町」、「大木戸」では泉岳寺、「高輪」では「大仏」を見物し「八ツ山」（品川宿）までのルートが記されています。

馬頭広重美術館 館長 市川信也



「東海道五十三次細見図会 日本橋」
（川崎・砂子の里資料館蔵）

- 【会 期】 後期10月19日(金)
～11月18日(日)
- 【休 館 日】 毎週月曜日(祝日除く)、
祝日の翌日
- 【開館時間】 午前9時30分より午後5時まで
(但し入館は4時30分まで)
- 【入 館 料】 大 人 700円(630円)
高・大学生 400円(360円)
※()は20名以上の団体料金。

美術館無料開放日 10月19日(金)
ミュージアムトーク 10月20日(土)
午後1時30分～

ミニギャラリー 平成23年度 那珂川町観光写真コンテスト 受賞作品

ミニギャラリー 作品募集!

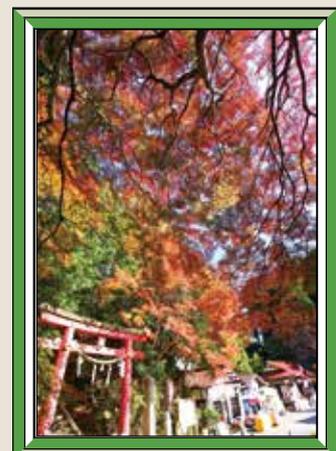
あなたの作品をここに展示してみませんか?

絵画、写真、絵手紙、手芸などの作品をお待ちしております。

申込み・問合せ…企画財政課
☎0287-92-1114



入選「紅に染まる」
林佐智子さん(那須塩原市)



入選「照紅葉」
山岸修一さん(宇都宮市)